

論を始めるべきではないか。

**答弁**

教育長 Ⅱ 町民の皆さんから小・中学校の統廃合等を望む声はありません。それは、学校は字及び校区の重要な文化拠点として捉えられており、地域活性化に必要と考えられているからです。小規模校の良さを生かした魅力ある教育の提供に努力していることも統廃合の話題が出てこない要因である。

**質問**

農作物の価格低迷により、あらゆる方面に影響が出ている。景気対策としてプレミアム付きの商品券の販売を農協や商工会と連携してやるべきではないか。

**答弁**

町長 Ⅱ 時限的な商品券だけでなく、通年で購買意欲を刺激する工夫が必要。今年度「豊か度魅力ある商店街活性化事業」「魅力度アップの買物者支援で豊かな街づくり事業」を実施。現在のスタンブから、カードへの切り替えを行ない、購買力増進と地域還元を推進していく。

### さとうきび増産対策は。

#### 町長：関係機関と連携し取り組む。



今井吉男 議員

**質問**

本町の基幹作物のさとうきびは、大型台風の影響や病害虫被害で生産量・質ともに二期連続の不作となった。来期に向けた増産対策は。

**答弁**

町長 Ⅱ 国のさとうきび増産基金事業等を活用、関係機関と連携し取り組む。

**質問**

バレイシヨや花卉等の価格低迷で農業経営は大変厳しい状況にある。支援策等はできないか。

**答弁**

町長 Ⅱ 支援策については関係機関で協議し対策を検討する。

**質問**

安倍総理は七月にTPP交渉参加を表

明、農業立町として今後の農政について伺う。

**答弁**

町長 Ⅱ TPPについては、聖域が確保できなければ交渉からの脱退もあり得るとの立場を示している。さとうきびを基幹作物に輸送野菜、花卉、葉たばこに肉用牛を組み合わせさせた生産性の高い農業政策に取り組んでいく。

**質問**

アベノミクスにより円安が進行、ガソリンや電気料金等の値上がりや物価高で、離島と本土との格差は益々拡大、打開策は図れないか。

**答弁**

町長 Ⅱ アベノミクスは金融緩和・公共事業・成長戦略の「三本の矢」で安倍政権の経済政策を打ち出し、反面円安が進み、輸入品目が高騰しガソリンや電気料金等に響いている。奄美群島成長戦略ビジョンを基に、次期奄振法の充実・拡充に取り組んでいるところだ。

**質問**

来年四月から消費税率が現在の5%から8%に引き上げられ、離島の住民生活は物価高で益々厳しくなる。消費税の低減率を国に強く訴えて、本土との格差是正を図れないか。

**答弁**

町長 Ⅱ 現行の納税試算値及び奄美群島の物価格差が鹿児島地域と同程度に平準化された場合の消費税額を試算し、その差額を外海離島に対して特段に配慮し、措置すべき額として新たな交付金の財源への活用を求めていく。

**質問**

英語等、学習効果を高める上から、児童・生徒へのタブレット端末の貸与はできないか。

**答弁**

教育長 Ⅱ 端末購入の経費及び維持管理費、日常の保管等に多額の費用が必要になるので、現在十分に確保されているデスクトップ型パソコンを活用した情報教育を推進して行くことが重要である。

**質問**

今年度から開設された大島養護学校高

等部訪問教育と特別支援学級の現状と補助金額について伺う。

**答弁**

教育長 Ⅱ 現在知名町、和泊町から一名ずつの二名が毎日学習、教職員は県費負担、特別支援員の給与等は町負担となっている。

**質問**

今年度からの認定こども園開園に伴い、田皆幼稚園と田皆保育所の跡地を活用して住宅や公園施設はできないか。



多くの保育園児をはぐくんだ旧田皆保育所